

1 総括事項

生活排水による河川・水路等の水質悪化、河川等の水質汚濁防止、汲み取り便所の臭気等の問題を解決し、市民の生活環境の向上を図るため、遠野処理区は平成2年度から公共下水道整備事業に着手、平成8年度に供用開始している。中心市街地の整備が概成した現在、平成32年度の事業完了を目指し、郊外地区の整備を進めるとともに水洗化の普及啓発に努めている。

また、宮守処理区については、平成7年度に事業着手、平成14年度に供用開始、平成16年度に整備が概成し、水洗化の普及啓発に努めている。

下水道事業の経営状況を的確に把握するため、平成29年度に遠野市公共下水道事業及び遠野市特定環境保全公共下水道事業経営戦略を策定した。また、平成31年4月からの地方公営企業会計移行の準備を進めている。

2 整備状況

平成2年度から平成32年度までの31年間にわたる遠野市公共下水道事業計画並びに、平成19年度に策定の遠野市污水处理基本計画に基づき整備を進め、平成27年度で管渠整備が概成し、平成29年度は、住宅の新築に伴う公共汚水ますの整備を行った。

また、平成24年度に策定した長寿命化計画に基づき、国の補助事業を活用した遠野浄化センター設備更新を計画的に進めている。

	遠野処理区	宮守処理区	合計
全体計画面積	519.0 ha	57.0 ha	576.0 ha
事業認可面積	515.0 ha	57.0 ha	572.0 ha
整備済面積	465.1 ha	56.2 ha	521.3 ha
事業認可区域の整備率	90.3%	98.6%	91.1%
供用開始年月日	平成8年8月1日	平成14年4月1日	—

3 污水处理人口普及状況（平成30年3月31日現在）

(1) 第2次遠野市総合計画における「まちづくり指標」の目標値と達成率

	計画（水洗化率）	実績（水洗化率）	達成率
公共下水道（遠野処理区）	34.4%	35.3%	102.6%
公共下水道（宮守処理区）	2.5%	2.7%	108.0%
農業集落排水	2.7%	2.8%	103.7%
浄化槽	22.4%	21.8%	97.3%
合計	62.0%	62.6%	101.0%

(2) 平成29年度末の污水处理人口の現状

	整備人口	普及率	水洗化人口	区域内水洗化率	市水洗化率
公共下水道（遠野処理区）	11,238 人	40.9%	9,703 人	86.3%	35.3%
公共下水道（宮守処理区）	1,065 人	3.9%	746 人	70.0%	2.7%
農業集落排水	820 人	3.0%	777 人	94.8%	2.8%
浄化槽	5,924 人	21.5%	6,001 人	101.3%	21.8%
合計	19,047 人	69.3%	17,227 人	—	62.6%

※普及率＝整備人口/市住基人口（27,504人）

※区域内水洗化率＝水洗化人口/整備人口

※市水洗化率＝水洗化人口/市住基人口（27,504人）

4 汚水処理施設の状況

(1) 施設の汚水流入量及び汚泥発生量

年度	遠野浄化センター		宮守浄化センター		合 計	
	汚水流入量 (m ³)	汚泥発生量 (t)	汚水流入量 (m ³)	汚泥発生量 (t)	汚水流入量 (m ³)	汚泥発生量 (t)
29	996,761	782	85,437	76	1,082,198	858

(2) 維持管理状況

施設管理費における支出の内訳

単位：千円

支出科目		金額
需用費	消耗品費	135
	燃料費	1,201
	光熱水費（電気料）	22,993
	光熱水費（水道料）	405
	修繕料	15,356
役務費	電話使用料等	948
	手数料	92
	火災保険料	50
	その他保険料	76
委託料	委託料	98,955
使用料	用地使用料	237
原材料費	常温合材	100
備品購入費	備品購入	392
施設管理費計		140,940